

# 松本市の景気動向

— 中小企業景気動向基本調査 —

【平成29年10月】

■調査概要（データ対象期間：平成29年10月1日～10月31日）

○調査期間：平成29年11月1日～11月17日

○調査対象：市内中小企業200企業に対して郵送等によるアンケート調査

○回収状況：建設業22企業、製造業22企業、卸売業15企業、小売業31企業

飲食業20企業、サービス41企業（運輸、不動産仲介業を含む）

<合計151企業>

○調査項目：10月の売上・仕入・営業利益・受注量・受注単価・販売(客)数・販売(客)単価  
状況向こう3ヶ月の業況見通し（DI値を集計）

（注）DI（Diffusion Index）値は、売上などの各項目についての判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向きを表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

※DI=（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

松本市・松本商工会議所

# 概況

業況DIはマイナス幅が拡大・水準DIはマイナス幅が縮小

## 1. 業況判断

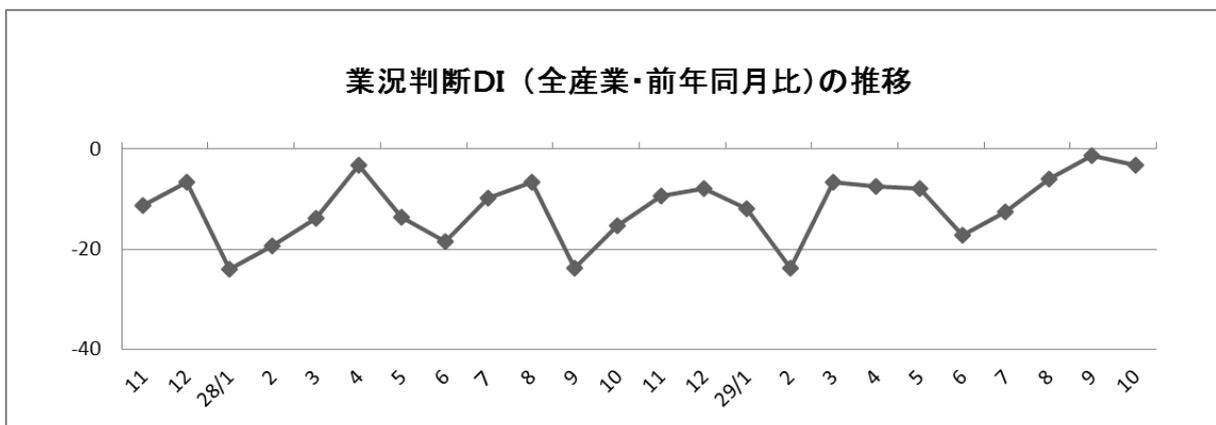
- 全産業合計の業況DI（前年同月比ベース）は、前月（▲1.3）よりマイナス幅が2.0ポイント拡大し、▲3.3となった。業種別では、サービス業がマイナスから0になり、小売業はマイナス幅が縮小した。卸売業、建設業はプラス幅が縮小し、製造業はプラスから0になった。飲食業はマイナス幅が拡大した。
- 全産業合計の水準DIは、前月（▲12.6）よりマイナス幅が5.3ポイント縮小し、▲7.3となった。業種別では、建設業は先月の0から変わらず、卸売業はマイナスから0になった。サービス業、小売業、製造業はマイナス幅が縮小した。飲食業はマイナス幅が拡大した。

### 業況判断DI

	業況[前年同月比]				今月の水準			
	好転%	不変%	悪化%	DI	良い%	普通%	悪い%	DI
合計	15.2 (16.7)	66.3 (65.3)	18.5 (18.0)	↓ ▲ 3.3 (▲ 1.3)	13.2 (12.7)	66.3 (62.0)	20.5 (25.3)	↗ ▲ 7.3 (▲ 12.6)
建設業	13.6 (19.0)	77.4 (71.5)	9.1 (9.5)	↓ 4.5 (9.5)	9.1 (14.3)	81.8 (71.4)	9.1 (14.3)	→ 0.0 (0.0)
製造業	22.7 (31.6)	54.6 (52.6)	22.7 (15.8)	↓ 0.0 (15.8)	22.7 (21.1)	50.0 (47.3)	27.3 (31.6)	↗ ▲ 4.6 (▲ 10.5)
卸売業	20.0 (33.3)	66.7 (41.7)	13.3 (25.0)	↓ 6.7 (8.3)	20.0 (16.7)	60.0 (58.3)	20.0 (25.0)	↗ 0.0 (▲ 8.3)
小売業	19.4 (9.7)	51.6 (64.5)	29.0 (25.8)	↗ ▲ 9.6 (▲ 16.1)	16.1 (12.9)	51.6 (51.6)	32.3 (35.5)	↗ ▲ 16.2 (▲ 22.6)
飲食業	0.0 (10.0)	80.0 (70.0)	20.0 (20.0)	↓ ▲ 20.0 (▲ 10.0)	5.0 (5.0)	75.0 (80.0)	20.0 (15.0)	↓ ▲ 15.0 (▲ 10.0)
サービス業	14.6 (12.8)	70.8 (72.3)	14.6 (14.9)	↗ 0.0 (▲ 2.1)	9.8 (10.6)	75.7 (63.9)	14.6 (25.5)	↗ ▲ 4.8 (▲ 14.9)

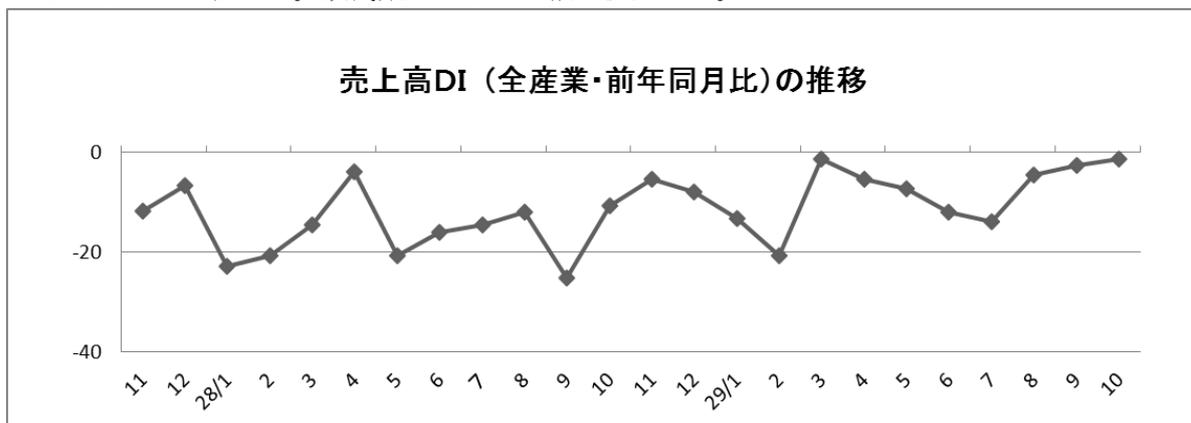
( )内は前月データ

※「業況[前年同月比]」・・・前年同月の業況との比較による回答の集計  
「今月の水準」・・・事業主の方の主観による回答の集計



## 2. 売上高DI（前年同月比）

○全産業合計の売上高DIは、前月（▲2.7）よりマイナス幅が1.3ポイント縮小し、▲1.4となった。業種別に見ると、卸売業は0からプラスになり、サービス業はマイナスからプラスに転じた。小売業はマイナス幅が縮小した。建設業はプラス幅が縮小し、製造業はプラスからマイナスに転じた。飲食業はマイナス幅が拡大した。

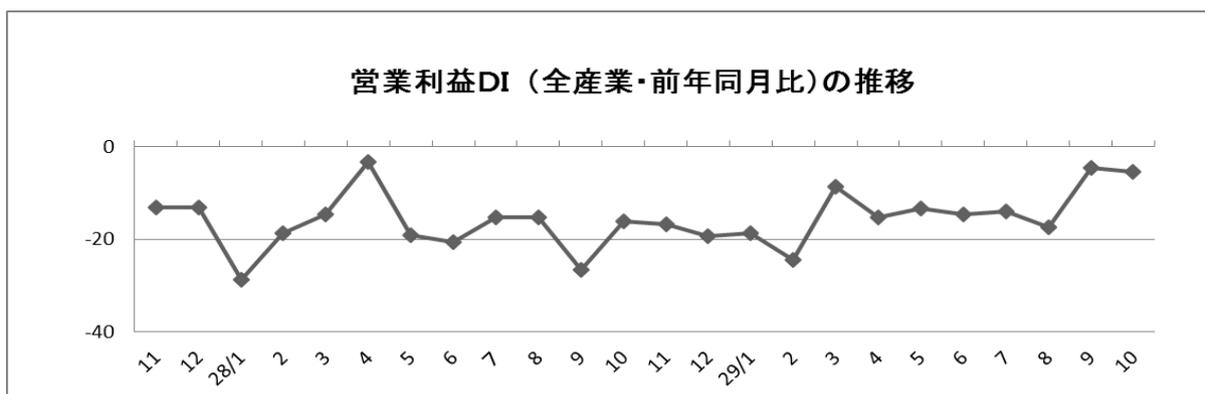


**【対前年同月比売上高業種別DIの推移】**

	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全 体	▲10.7	▲5.3	▲8.0	▲13.2	▲20.6	▲1.3	▲5.4	▲7.3	▲12.0	▲13.9	▲4.6	▲2.7	▲1.4
建 設 業	▲21.7	▲12.5	▲39.2	▲25.0	▲22.7	▲5.2	▲19.1	▲28.0	▲14.3	0.0	8.7	23.8	13.7
製 造 業	▲17.4	▲4.5	0.0	0.0	4.5	5.0	16.7	▲9.1	0.0	▲31.8	8.7	5.2	▲4.5
卸 売 業	▲23.1	6.2	▲18.8	▲43.7	▲15.4	▲16.6	▲28.6	16.6	▲33.4	0.0	20.0	0.0	13.4
小 売 業	▲8.6	▲13.4	16.1	9.0	▲41.2	▲2.8	0.0	0.0	▲17.6	▲20.6	▲15.2	▲16.1	▲12.9
飲 食 業	▲18.8	▲28.6	▲13.3	▲33.4	▲35.3	▲16.7	▲14.3	▲11.8	▲26.6	▲44.4	0.0	▲15.0	▲20.0
サービス業	5.0	6.8	▲6.7	▲13.3	▲11.6	8.9	▲4.6	▲5.0	0.0	2.4	▲22.5	▲4.2	4.9

## 3. 営業利益DI（前年同月比）

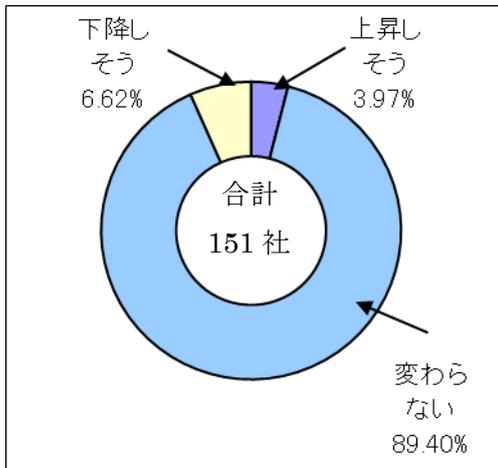
○全産業合計の営業利益DIは、前月（▲4.6）よりマイナス幅が0.7ポイント拡大し、▲5.3となった。業種別に見ると、建設業はプラス幅が拡大し、卸売業はマイナスからプラスに転じた。小売業は横ばいであった。製造業はプラスからマイナスに転じ、サービス業、飲食業はマイナス幅が拡大した。



**【対前年同月比営業利益業種別DIの推移】**

	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全 体	▲16.0	▲16.7	▲19.3	▲18.6	▲24.5	▲8.6	▲15.3	▲13.3	▲14.7	▲13.9	▲17.3	▲4.6	▲5.3
建 設 業	▲21.7	▲29.2	▲43.5	▲20.0	▲27.3	▲21.0	▲33.3	▲32.0	▲28.6	▲4.7	▲21.8	4.7	13.6
製 造 業	▲30.5	▲22.7	▲10.0	0.0	▲9.1	▲10.0	▲4.1	▲9.1	▲4.7	▲36.4	▲8.7	5.2	▲9.1
卸 売 業	▲7.7	▲6.2	▲25.0	▲37.5	▲30.8	▲8.3	▲14.3	8.3	▲20.0	▲6.6	13.4	▲16.7	6.7
小 売 業	▲14.3	▲23.3	0.0	▲9.1	▲35.3	▲2.8	▲11.7	▲17.6	▲20.6	▲17.6	▲21.2	▲9.7	▲9.7
飲 食 業	▲37.5	▲42.9	▲33.4	▲46.6	▲41.2	▲22.2	▲21.4	▲11.8	▲26.6	▲38.9	▲25.0	▲10.0	▲25.0
サービス業	0.0	2.3	▲17.8	▲17.8	▲14.0	▲2.2	▲14.0	▲7.5	▲2.3	4.9	▲25.0	▲4.3	▲4.9

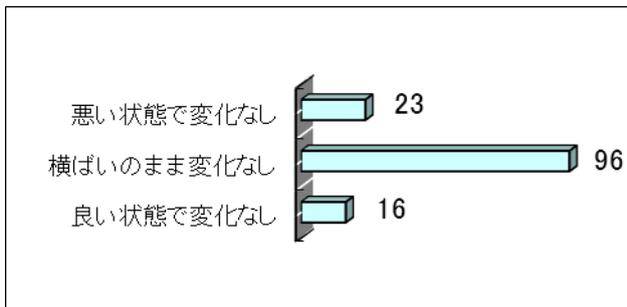
◇ 向こう3ヶ月の見通し ◇



○平成29年11月～平成30年1月の見通しDIは、「上昇しそう」が前月の調査に比べ2.70ポイント減少し3.97%、「下降しそう」が0.62ポイント増加し6.62%となった。業種別の見通しDIは建設業(▲4.5)、製造業(0.0)、卸売業(▲6.7)、小売業(3.3)、飲食業(▲5.0)、サービス業(▲4.9)であった。

➡「上昇しそう」では、「清酒の需要期を迎え、暮れの商戦を迎えるため」(製造業)、「新商品導入のため」「イオンモール松本店への人出で通日も活気がでるため」(小売業)、「忘年会、新年会で宴会の予約が増えるため」「店舗を移転し広告宣伝の効果を期待しているため」(飲食業)、「進捗中のプロジェクトの回収、新規の引き合い案件があるため」(サービス業)といった声が寄せられた。

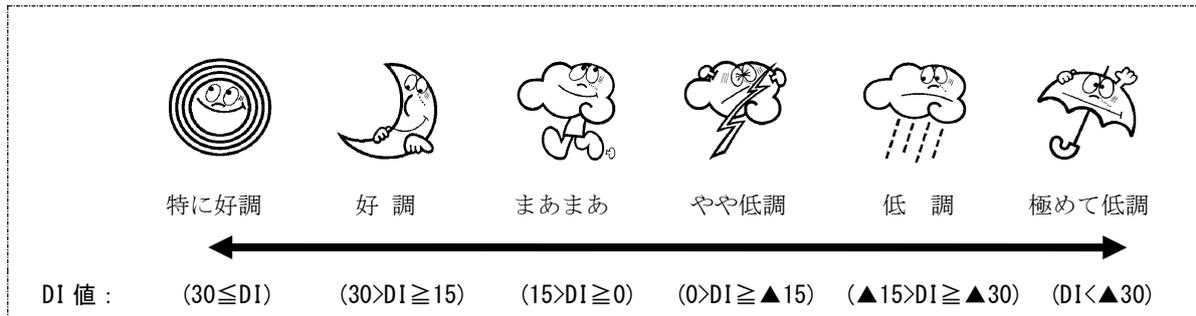
➡「変わらない」では、「特別な動きがないため」(製造業)、「秋から冬にかけてはあまり変わらないため」(サービス業)といった声が寄せられた。



➡「下降しそう」では、「技術者が手一杯で工事の受注ができないため」(建設業)、「ネット通販印刷への一般顧客の誤解からデフレが止まらないため」(製造業)、「売上が安定しないため」(卸売業)、「例年この時期は売上が減少するため」(イオンモール松本店開店の影響が出てくると思われるため) (飲食業)、「季節的要因。11月、12月で減少し、1月は大幅な減少が予測されるため」「閑散期に入るため」(サービス業)といった声が寄せられた。

# 業種別景況

## <DI | 君の景況判断>



## 1. 建設業



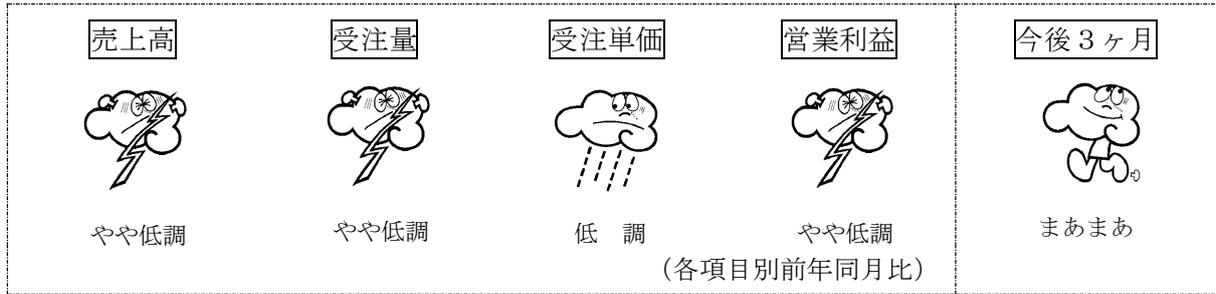
【項目別DIの推移】

	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売 上 高	▲ 21.7	▲ 12.5	▲ 39.2	▲ 25.0	▲ 22.7	▲ 5.2	▲ 19.1	▲ 28.0	▲ 14.3	0.0	8.7	23.8	13.7
受 注 量	▲ 13.1	▲ 20.8	▲ 39.1	▲ 30.0	▲ 18.2	▲ 5.2	▲ 38.1	▲ 40.0	▲ 33.4	0.0	▲ 8.7	9.6	18.2
受 注 単 価	▲ 26.1	▲ 16.6	▲ 21.8	▲ 25.0	▲ 9.1	▲ 5.3	▲ 4.8	▲ 12.0	▲ 4.8	4.8	0.0	4.7	▲ 4.6
営 業 利 益	▲ 21.7	▲ 29.2	▲ 43.5	▲ 20.0	▲ 27.3	▲ 21.0	▲ 33.3	▲ 32.0	▲ 28.6	▲ 4.7	▲ 21.8	4.7	13.6
見 通 し	▲ 8.7	▲ 4.1	▲ 4.4	0.0	4.6	10.5	0.0	16.0	9.5	14.2	4.4	0.0	▲ 4.5

## <経営者の目・見方・e t c>

- 土木工事
  - ・ここ数年受注高の伸び悩みが続いており、営業利益が伸びてこない。様々な改善策を考えているが思い通りにいけない状況である。
  - ・消費税増税に賛成の衆議院選挙の結果をみると世の中の景気は良いのではないかと感じる。
- 電気工事
  - ・これといった仕事がない状況が続いている。本年はこのままの状態でも年末を迎えることになりそうである。何とか仕事を確保して人件費だけでも稼ぎだしたい。
  - ・受注は増加したが、単価自体が上がらないため利益が望めない。受注形態に問題があるのかもしれない。
- 管工事
  - ・公共の大口工事があったため良い状態だったが、年末から来年の初旬は未定のため不安を感じている。年内に公示される公共工事に期待している。
  - ・今月も非常に忙しく、春先4月まで仕事が確保されている。
- 建築工事
  - ・衆議院選挙で自民党勝利による来年度公共予算及び2月の補正がどうなるか楽しみ。

## 2. 製造業



【項目別DIの推移】

	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上高	▲17.4	▲4.5	0.0	0.0	4.5	5.0	16.7	▲9.1	0.0	▲31.8	8.7	5.2	▲4.5
受注量	▲26.1	▲13.7	▲10.0	▲9.1	▲4.5	▲15.0	4.2	▲18.2	0.0	▲27.3	4.3	15.8	▲9.1
受注単価	▲17.4	▲27.3	▲10.0	▲18.2	0.0	▲5.0	▲16.6	▲9.1	▲33.3	▲27.3	▲4.4	▲10.5	▲18.2
営業利益	▲30.5	▲22.7	▲10.0	0.0	▲9.1	▲10.0	▲4.1	▲9.1	▲4.7	▲36.4	▲8.7	5.2	▲9.1
見通し	4.4	0.0	▲5.0	0.0	9.1	▲20.0	▲4.2	▲4.5	▲4.7	▲4.5	0.0	▲5.3	0.0

### <経営者の目・見方・etc>

印刷

・イオンモール松本店が開店したが、事前の話題通り地元印刷業には殆どお金が落ちていない。メインのチラシは大手広告代理店、個別のチラシ、DMはお客様も店側もパニックになりかねないので数か月間自粛せよとのこと。販促ツール関係の業者ともこの話題で話したが、同様に関連する受注は無いとのことだった。某ネット通販印刷は数十億の赤字。地元企業も辛抱の時だと感じている。

・書籍関係はゆるやかに動いている。ただ数字的な部分(売上)にはつながってきていない状況である。

金属塗装

・塗装は10月に入り少し増加したが、他の部分が大きく落ち込んでおり今後どうなるか心配。新聞等で景気は上向いているとのことだが、当社には影響なし。

紙器

・少しずつ上向いている感じがする。

酒類

・10月は行楽シーズンであるが、降雨が多かったこと、特に週末に決まって大雨の傾向があり行楽客の出足を鈍らせた感がある。清酒業界としては、秋上がりした清酒に対する需要が堅調。特に純米酒、純米吟醸の動きは上昇気味である。

## 3. 卸売業



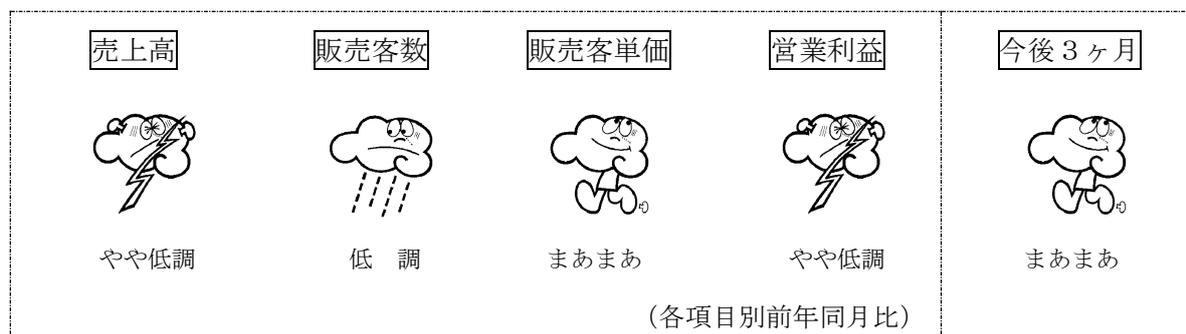
【項目別DIの推移】

	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上高	▲23.1	6.2	▲18.8	▲43.7	▲15.4	▲16.6	▲28.6	16.6	▲33.4	0.0	20.0	0.0	13.4
販売客数	▲23.1	▲6.2	▲25.0	▲6.2	▲7.7	▲16.7	▲7.2	0.0	▲20.0	6.6	6.7	0.0	▲6.7
販売客単価	0.0	6.3	▲18.8	▲18.7	▲15.4	▲8.3	▲14.3	0.0	▲26.6	0.0	6.7	▲8.4	6.6
営業利益	▲7.7	▲6.2	▲25.0	▲37.5	▲30.8	▲8.3	▲14.3	8.3	▲20.0	▲6.6	13.4	▲16.7	6.7
見通し	0.0	0.0	▲6.3	0.0	0.0	8.3	7.1	8.3	▲6.7	▲13.3	6.7	▲8.3	▲6.7

<経営者の目・見方・e t c>

- 土産品
  - ・週末になると天候が悪く、観光地では客足が鈍り、消費が低迷するなど厳しい状況だった。
- 青果
  - ・8月後半から10月下旬にかけ、降雨と日中の高温等の影響により果菜、洋菜共に単価大幅安で、大変厳しい販売環境となった。
- 金属製品
  - ・県内では製造業の工場増築や新築をはじめ、設備投資の動きが見られる。鉄相場はまだ上昇する見込み。
- 機械工具
  - ・全体的には良くなっているが、良い時期と悪い時期にギャップがあるため、売上が安定しない。

## 4. 小売業



**【項目別DIの推移】**

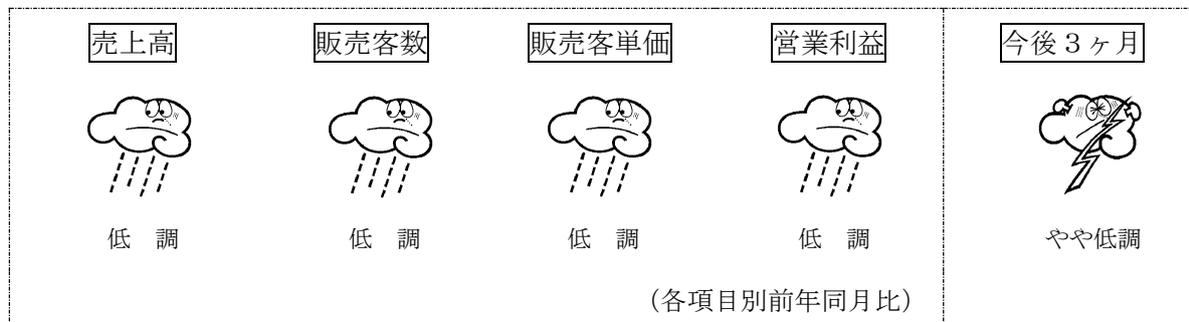
	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上高	▲ 8.6	▲ 13.4	16.1	9.0	▲ 41.2	▲ 2.8	0.0	0.0	▲ 17.6	▲ 20.6	▲ 15.2	▲ 16.1	▲ 12.9
販売客数	▲ 5.7	▲ 23.3	0.0	3.1	▲ 41.2	▲ 8.3	▲ 3.0	▲ 8.8	▲ 14.7	▲ 17.6	▲ 9.1	▲ 16.1	▲ 22.5
販売客単価	▲ 22.9	▲ 20.0	6.4	▲ 12.1	▲ 32.3	0.0	▲ 11.7	▲ 5.9	▲ 20.6	▲ 23.5	▲ 24.3	▲ 19.3	0.0
営業利益	▲ 14.3	▲ 23.3	0.0	▲ 9.1	▲ 35.3	▲ 2.8	▲ 11.7	▲ 17.6	▲ 20.6	▲ 17.6	▲ 21.2	▲ 9.7	▲ 9.7
見通し	0.0	0.0	0.0	▲ 3.0	2.9	▲ 8.3	2.9	0.0	▲ 8.8	▲ 5.9	▲ 9.1	▲ 3.2	3.3

<経営者の目・見方・e t c>

- 印章
  - ・恒例の信州・松本そば祭りに加え松本マラソンが開催され人の集まるイベントが続いたが、売上には繋がらなかった。イオンモール松本店開店以降、休日の人出が減っているように感じる。個々のお店、商店街などはお客様を呼ぶために相当な努力をしていかなければならない。
  - ・同業者の高齢化が進み、健康への心配りが欠かせなくなった。
- 化粧品
  - ・イオンモール松本店開店が影響しているのか人出が多いように感じる。それが各街、各店への集客に繋がるよう、それぞれが努力していることが必要である。
- 書籍・木のおもちゃ
  - ・来客数の減少が続き、苦戦を強いられている。年末商戦に向けてDMを出しているがどれくらい効果が望めるか未知数であり心配している。
- 観光物産
  - ・秋の行楽シーズンとなり、車の動きが多くなった。しかし今年は松茸が不作のため売上に大きな影響を与えた。
- 住宅機器
  - ・長雨の影響で遅れている現場が多く苦勞している。
- 手芸材料
  - ・イオンモール松本店の影響で道路は混んでいるが、歩行者がすごく増えたという感じはしない。

ショッピングセンター	・イオンモール松本店の開店に加え天候不順で駅前地区の動員に影響が出た様子。顧客に関しては大きな変化はなく、今後のギフトシーズンに向けて再度アプローチをしていきたい。
陶磁器	・恒例の催事が順調で売上は前年を上回ったものの、祝日を含めた3連休が晴れた以外は、週末ごとに台風が接近するなど、雨も多く気温も上がらなかったため、客足が伸びなかった。
生鮮食品	・10月は降雨が多く催事もあった。特別忙しい日があったわけではないが、前年度より売上は良かった。イオンモール松本店の開店もあまり影響はないが、これから寒い時期に入るため大変な時期になることが予想される。
薬局	・暑い日と寒い日があったが、キャンペーンをうったためお客様の入りはまずまずであった。信州・松本そば祭りなどイベントはあったが、伊勢町通りは思ったより人通りが少なかった。
菓子	・イオンモール松本店が開店し改めて集客力の凄さを感じる。平日の混雑はないが、土、日、祭日の渋滞は観光客を含め、物流に影響があった。中町、日ノ出町の歩行者は増えたが目的はイオンモール松本店である。ただし観光客はそちらの方には流れないので今まで通り、観光客を暖かく迎える街、店にしていきたい。
婦人服	・多くのお客様の来店があり売上が伸びた。目新しい商材(素材、デザイン)、トレンド等日頃の勉強が接客、売上アップに繋がっている。

## 5. 飲食業



### 【項目別DIの推移】

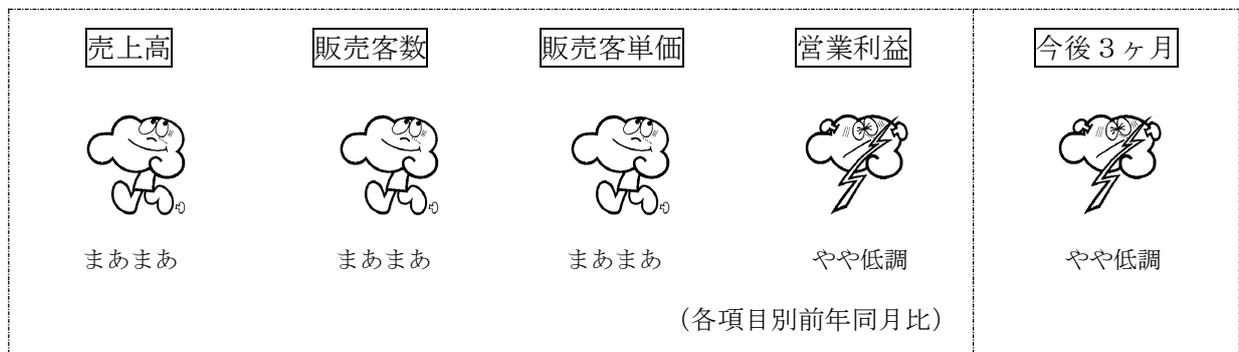
	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上高	▲ 18.8	▲ 28.6	▲ 13.3	▲ 33.4	▲ 35.3	▲ 16.7	▲ 14.3	▲ 11.8	▲ 26.6	▲ 44.4	0.0	▲ 15.0	▲ 20.0
販売客数	▲ 12.5	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 33.4	▲ 35.3	▲ 11.1	▲ 14.3	▲ 5.9	▲ 33.3	▲ 38.9	▲ 12.5	▲ 10.0	▲ 20.0
販売客単価	▲ 25.0	▲ 35.8	▲ 13.3	▲ 6.6	▲ 35.3	5.6	▲ 14.3	▲ 11.7	▲ 26.7	▲ 33.3	6.3	▲ 15.0	▲ 25.0
営業利益	▲ 37.5	▲ 42.9	▲ 33.4	▲ 46.6	▲ 41.2	▲ 22.2	▲ 21.4	▲ 11.8	▲ 26.6	▲ 38.9	▲ 25.0	▲ 10.0	▲ 25.0
見通し	▲ 12.5	0.0	▲ 26.7	0.0	▲ 11.7	16.7	14.3	0.0	6.7	▲ 5.6	▲ 6.2	0.0	▲ 5.0

### <経営者の目・見方・etc>

そば	・ほぼ毎日イオンモール松本店の前を通るが夜8時くらいでも大勢の人出で賑わい別世界に変わってしまったくらいの驚きがある。
郷土料理	・外国人観光客は僅かに増加しているが、前年比の売上高が年々減少している。イオンモール松本店内の飲食店の影響は今のところ特に感じていないが、夕方から8時頃までのタクシーがつかまらない傾向が出てきている。
料理	・地元のお客様の財布のヒモは固いと感じるが、観光客の来店数は多かった。

料理	・信州・松本そば祭り、宴会と毎日イベントがあったような気がする。週末に台風が襲来するなど天候に恵まれなかったが特に影響はなかった。
寿司	・10月の中旬頃の紙面に「イオンモール松本店に関する交通渋滞はそれほど影響がない」と書かれていたが、週末の国体道路の交通渋滞はひどいものであった。 ・週末の悪天候に加えて衆議院選挙等もあって若干客足が鈍かった。今年は松茸が数量不足のため価格が高騰するなど、仕入面では全体的に値上げ傾向が続いている状況。 ・景気は前年度同様悪かった。ただ外国人の観光客が10月頃から毎日来店するようになった。トリップアドバイザーの松本市のレストランで1668件中9位だった。今後も少しずつでも客数が増えるように努力を続けていきたい。
喫茶	・まつもと市民祭に行ったディズニーパレードは大成功だった。費用対効果を考えると最も成功した事例ではないか。景気動向調査は事業者にとってとても重要なことで参考になる事ばかり。事業者の意見が施策に結びつくことを期待している。
食堂	・イオンモール松本店が開店し、1ヶ月が過ぎ、開店当初の活況は収まり、日曜日、祝日以外は開店前の状況に戻りつつある。平日はイオンモール松本店内から外へ食事に来るお客様はほとんど見られなくなった。
飲食店	・イオンモール松本店から近い影響を注視していたが、道の混雑は思ったよりもなく、まだ行っていないという声も聞かれる。人が流れてくると周辺に活気がでてる。

## 6. サービス業



### 【項目別DIの推移】

	28年10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上高	5.0	6.8	▲ 6.7	▲ 13.3	▲ 11.6	8.9	▲ 4.6	▲ 5.0	0.0	2.4	▲ 22.0	▲ 4.2	4.9
販売客数	0.0	4.6	▲ 11.1	▲ 17.7	▲ 14.0	4.4	0.0	▲ 7.5	▲ 2.3	▲ 2.5	▲ 24.4	0.0	0.0
販売客単価	▲ 2.5	6.8	▲ 2.2	▲ 4.4	▲ 7.0	0.0	2.3	0.0	9.1	0.0	7.4	▲ 4.2	9.8
営業利益	0.0	2.3	▲ 17.8	▲ 17.8	▲ 14.0	▲ 2.2	▲ 14.0	▲ 7.5	▲ 2.3	4.9	▲ 24.4	▲ 4.3	▲ 4.9
見通し	10.0	4.5	2.2	8.9	0.0	6.6	7.0	▲ 5.0	4.5	0.0	▲ 4.9	8.5	▲ 4.9

### <経営者の目・見方・etc>

自動車整備・板金塗装	・天気の変化が激しく体がついていかない。寒気が入るのが早くなりそうな気配がある。昨年は11月に雪が降り、当社の仕事も少なかった。今年は例年の冬入りであってほしいと願うばかりである。
不動産賃貸	・イオンモール松本店の開店から1ヶ月過ぎたが、日常の買い物客に変化はなし。

観光旅館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候が悪く、週末を狙って台風が来るなど、過去と比較しても例がない程悪天候の10月であり、当然客足は鈍り減収を招いた。来シーズンの天候に期待するしかない。</li> </ul>
温泉旅館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等の関係で宿泊者が多く見られた。インターネット等の情報で県外の方が多く見られた。</li> </ul>
旅館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週末2週続きの台風と雨の多い天気のため、数パーセントの減少であった。紅葉も色の出ないうちに散ってしまった。</li> </ul>
宿泊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前半は良かったが、月の半ば以降は台風の影響で失速した。</li> </ul>
ホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に良かったが、台風の影響で売上は減少した。インバウンドの利用は増加している。</li> <li>・宿泊客、宴会と共に良かった。特にインバウンドの客数は増加している。宴会の客単価は頭打ちである。</li> </ul>
タクシー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオンモール松本店開店後1ヶ月が経過し、同店への行き来の際、徒歩、自転車、車での人通りは増えたが、タクシーの客数は変わらなかった。</li> </ul>
機械設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業は非常に忙しく、部品の調達も時間がかかる。この状態は当分続きそう。</li> </ul>
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気を反映してか、顧客のIT化案件が予算化されつつある。深刻なのは、特に県内中小のシステムエンジニアに人材不足感があること。業界の多重下請け構造と、顧客側のITコストに対する軽視が有用な人材の育成を妨げている。</li> </ul>
介護サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年4月の医療、介護に関する法律の同時改定は事業者にとって厳しいものになることが予想される。経営努力だけでは、困難を克服できそうにない。</li> </ul>
マナー講師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルに力を入れたいが、なかなか難しい現状。都会では結婚前の「親のマナー」や男性の「男のマナー」などが大流行なためチャレンジする予定だが、地方ではどのくらいの需要があるのか。</li> </ul>

